

第47回 卓球大会

団体戦優勝

健康福祉支部
公衆衛生研究所チーム

個人戦優勝

公衆衛生研究所
森 治代さん



2月13日、第47回卓球大会が7チーム47名で新別館南館でおこなわれました。団体戦は健康福祉支部公衆衛生研究所チームが優勝しました。個人戦は昨年度優勝決定戦で対戦した両名が、2回戦で対決して星のつぶしあい。結果、公衆衛生研究所の森治代選手が、その勢いで勝ち進み優勝しました。参加された皆さんお疲れ様でした。

長い間ご苦勞様でした

第26回府職労中高齢者集会

2月3日(木)午後、第26回中高齢者集会をドーンセンターで開催し、60名近くの組合員の方が参加しました。

平井委員長のあいさつの後、全厚生年金講師団の加納さんが「これだけは知っておこう公的年金のはなし」と題して、主に「日本の公的年金の歩み」「公的年金の給付とは」「退職共済年金の必要受給資格期間と支給開始年齢、支給の流れ」などについて講演されました。決定される年金について具体的に年齢を入れた表をもとに分かりやすくお話しされました。

なにも南府税の高谷二三さんからは「退職者の税金と医療保険のはなし」について講演され、確定申告や健康保険を中心にお話しをされました。次に退職者会の鬼頭副会長が元気に活動している退職者会のお誘いを訴え、その場で加入する組合員もいました。自治労連共済の切り替えなどは府職労野寄福

夜の懇親会でも講師の人も含め和やかに懇親を深めました。

2月3日(木)午後、第26回中高齢者集会をドーンセンターで開催し、60名近くの組合員の方が参加しました。平井委員長のあいさつの後、全厚生年金講師団の加納さんが「これだけは知っておこう公的年金のはなし」と題して、主に「日本の公的年金の歩み」「公的年金の給付とは」「退職共済年金の必要受給資格期間と支給開始年齢、支給の流れ」などについて講演されました。決定される年金について具体的に年齢を入れた表をもとに分かりやすくお話しされました。



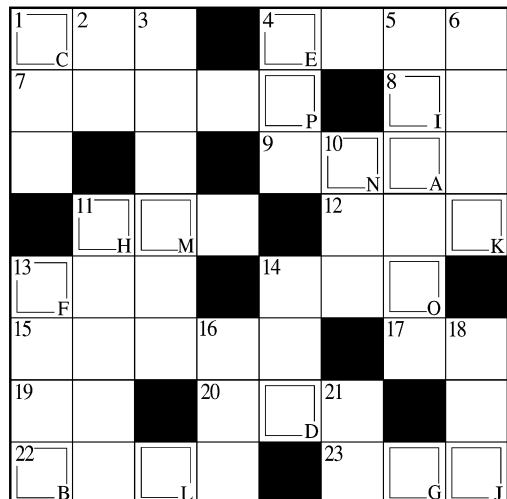
講演する加納さん



タテのキー♡
①昔は足踏み、今は電動
②蚕の○○から紡ぐ糸
③昨日の前日
④—は大きくはつきり
⑤最高裁判所の略
⑥—場、—師、家庭科の—実習
⑩リハーサル
⑪乳幼児のお尻の青黒いあざ、黄色人種に多い

クロスワードクイズ

カギを解き、二重ワクに入る文字をアルファベット順に並べてできる言葉は何でしょう。



- ⑬田畑を耕作すること
- ⑭硬貨。—ロッカー
- ⑯空き家のはずの隣室に人の—がする
- ⑰真夜中。—営業
- ⑱〇〇に構える。正面から対応せず皮肉な態度をとる
- ⑲右派の対
- ⑳習字用の—に書く
- ㉑さしめぐる
- ㉒—で大根を買う
- ⑬日本には中国大陸から飛来。春に多い
- ⑮鶏の1品種。皮膚、内臓、骨とも黒っぽい
- ⑰〇〇の上にも三年
- ⑲右派の対
- ⑳習字用の—に書く
- ㉑さしめぐる
- ㉒—で大根を買う

ヒントのキー

- ①病床の友を—に行く
- ④—70以上を要する大学がいわゆる難関校
- ⑦—の善れ。弟子が先生より優れているという評判・名誉のこと
- ⑧愛媛県が主産地の〇〇かん
- ⑨大雪のため—運転
- ⑪黙して語らず。—権
- ⑫卸売りの対
- ⑬農業の仕事

応募 府職労本部まで 締め切り 3月25日(金)

正解者の中から抽選で5人の方に図書カード(1000円分)を進呈します。①解答②お名前③支部分会職場名④最近のできごとやメッセージを書いて、府職労本部まで、届けて下さい(はがき、メールやファックスも可)。当選者は、次の1日号で発表します。メッセージは、つぶやきに採用させていただくことがありますので、匿名希望の方は、その旨お書き添下さい。

「他人事」「自己責任」と思い込まされてきた私たちが、すでに二世紀の「蟹工船」に乗り込まされてしまったようだ。

この連載の第一回目に書いたのが冒頭の言葉だ。30回の連載を通じて21世紀版「蟹工船」といわれる現状を考えてきた。

しかし、日本海か、せいぜい太平洋の一部を航海したにすぎない。蟹工船「化された現代の仕組みを知り、その解決法を探るには、もっと大きな世界を知る必要がある。今回から第二部として

て、大海原へ漕ぎ出そうと思う。この航海が無事着陸できるかどうか、自信はないが、みなさんと一緒に考えることができれば幸いだ。

「蟹工船」ブームから「資本論」ブームへ

「蟹工船」と時を同じくして注目されたのが「資本論」。そして、「蟹工船」ブームから小林多喜二への注目へとシフトしたように、「資本論」ブームからマルクスへの注目が高まっている。2年前には隔月1冊くらいで出版されていた

「資本論」関連本が、いまでは「資本論」とマルクス関連本が毎月のように出版されている。なぜ「蟹工船」ブーム

大きな世界から 現代を眺めてみれば

大阪自治労連副委員長 小山 国治

「蟹工船」と時を同じくして注目されたのが「資本論」。そして、「蟹工船」ブームから小林多喜二への注目へとシフトしたように、「資本論」ブームからマルクスへの注目が高まっている。2年前には隔月1冊くらいで出版されていた

なにかの答えは、なぜ「資本論」ブームなのか、にも通ずるだろう。そこで、少し「資本論」にも注目しながら考えてみようと思う。

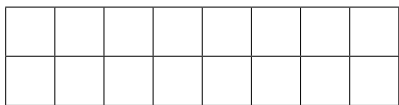
46億年前。生命は約40億年前に誕生したといわれる。その歴史から眺めると、私たちが生きている時代は、ホンの一瞬でしかない。それなのに、人

今では誰もが、ガリレオ・ガリレイが主張した地動説が正しいことを知っている。しかし、この主張が受け入れられるま



ここ数年に出版されたもののホンの一部

【解答】



クロスワード 2月号の解答と当選者

答え=出て行くまで言う「基地は外」

当選者

- 近藤 哲哉 (南下水)
- 中村 暁彦 (公衆衛生研究所)
- 南 由美 (修徳学院)
- 野口 裕司 (泉南府税事務所)
- 赤井 薫 (寝屋川保健所)